

子ども科学・ものづくり教室
Science workshops for youngsters

熊本博物館
KUMAMOTO CITY MUSEUM

[実施日]

2014 年 9 月 1 日 ～現在

[実施場所]

熊本博物館
熊本市塚原歴史民俗資料館

[関連の深い Goal]

Goal 4 質の高い教育をみんなに

[実施報告]

学校週 5 日制の実施に伴い、社会教育施設には土曜や日曜（および放課後）における子どもたちの学習・体験活動の場としての役割が一層求められるようになりました。そのような時代や社会背景に鑑み、熊本博物館では平成 11 年度から青少年が楽しく活動しながら自然科学の原理や科学技術（歴史や伝統文化に関する内容も一部含む）を体験的に学ぶ機会を提供する目的で、「子ども科学・ものづくり教室」を実施しています。

科学や身の回りの自然事象に対する興味・関心を高める内容で、学校での学習を補完したり、これをきっかけに更なる深い学び、質の高い学びへと導いたりすることができます。

水や空気、光や色、電磁気、様々な力などをテーマに掲げ、①小中学生向けの定員を設けた参加体験型教室、②幼児から大人までを対象に定員を設けない「実験ショー」「ワークショップ」など、二種類の運営形態で開催しています。子どもたちだけでなく、引率の保護者の方々にも大変好評で、リピーターも多いイベントとなっています。

大規模改修工事期間中（平成 27 年 7 月～）は、当館所管の熊本市塚原歴史民俗資料館を主会場として、近隣施設も数回利用しながら教室を継続しました。リニューアルオープン後（平成 30 年 12 月～）は館内に新設した実験・工作室や講堂にて回数・定員を若干増やして実施中で、令和元年度（2019 年度）からは大学・高等専門学校・教育研究サークル等とも連携しながら、より魅力的な教室を開催できるよう努めています。



「葉脈しおり作り」



「実験・工作フェスタ」